

目次

序	
序文	
例言	
凡例	
第1章 調査の経緯	(4) 鍛冶関連遺構…………… 80
第1節 調査に至る経緯…………… 1	第4節 時期不明の遺構…………… 88
第2節 調査の経過と方法…………… 2	(1) 掘立柱建物跡…………… 88
(1) 調査区の名称と調査方法…………… 2	(2) 土墳墓…………… 91
(2) 調査の経過…………… 2	(3) 炭土坑…………… 92
第3節 調査体制…………… 4	(4) 貯蔵穴…………… 97
第2章 梅田萱峯遺跡の概要	(5) 落とし穴…………… 98
第1節 遺跡の立地…………… 5	(6) その他の土坑…………… 102
第2節 周辺の遺跡…………… 6	(7) 溝、耕作痕…………… 106
第3節 遺跡の層序…………… 10	(8) ピット…………… 107
第4節 既往の調査…………… 12	第5節 遺構外出土遺物…………… 110
第3章 6区の調査成果	第4章 墳丘墓の調査成果
第1節 弥生時代の遺構と遺物…………… 19	第1節 調査の概要…………… 115
(1) 概要…………… 19	第2節 墳丘…………… 116
(2) 竪穴住居跡…………… 19	第3節 柱穴…………… 126
(3) 段状遺構…………… 33	第4節 埋葬施設…………… 133
(4) 掘立柱建物跡…………… 36	第5節 出土遺物…………… 135
(5) 方形土坑…………… 36	第6節 墳丘墓周辺の土坑…………… 143
(6) その他の土坑…………… 42	第5章 自然科学分析の成果
(7) 溝…………… 50	第1節 梅田萱峯遺跡出土炭化材の年代測定
第2節 古墳時代の遺構と遺物…………… 52	および樹種同定…………… 148
(1) 概要…………… 52	第6章 総括
(2) 竪穴住居跡…………… 52	第1節 梅田萱峯遺跡の変遷…………… 155
(3) 土坑…………… 72	第2節 梅田萱峯墳丘墓の検討…………… 170
第3節 奈良時代の遺構と遺物…………… 78	
(1) 概要…………… 78	
(2) 竪穴住居跡…………… 78	
(3) 掘立柱建物跡…………… 79	

遺物観察表

写真図版

報告書抄録